



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月4日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクシード

上場取引所 大

コード番号 6245 URL <http://hirano-tec.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 三浦日出男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 定安一男

TEL 0745-57-0681

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	10,318	13.0	663	△6.2	721	△2.4	398	△21.3
22年3月期第3四半期	9,129	△33.9	707	△57.4	739	△56.9	505	△52.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	26.48	—
22年3月期第3四半期	33.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	24,032	15,993	66.5	1,062.94
22年3月期	21,349	15,815	74.1	1,050.88

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 15,993百万円 22年3月期 15,815百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年3月期	—	5.00	—		
23年3月期 (予想)				7.00	12.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	14.4	1,290	65.6	1,350	65.2	810	42.9	53.82

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 ― 社（社名 ）、除外 ― 社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 15,394,379株 22年3月期 15,394,379株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 347,902株 22年3月期 344,754株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 15,048,287株 22年3月期3Q 15,051,549株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 重要な子会社の異動の概要	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(第3四半期連結累計期間)	7
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国・アジア等を中心とした海外経済の改善に伴う輸出及び生産に牽引され、企業収益改善・設備投資需要の増加など一部で景気は回復基調にあったものの、円高が長期化するなど先行きは不透明なまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、前期に引き続き環境エネルギー分野及び電気電子部材関連に注力した結果、リチウムイオン電池向け電極塗工装置や薄膜成形装置及び光学機能性フィルムの製造装置等を中心に堅調に推移いたしました。

また、受注状況につきましては、引き続きリチウムイオン電池向け電極塗工装置や電気電子部材関連装置、光学機能性フィルムの製造装置等も順調に推移しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,318百万円（前年同期比13.0%増）となり、利益面では経常利益721百万円（前年同期比2.4%減）、四半期純利益は398百万円（前年同期比21.3%減）となりました。

受注残高につきましては、リチウムイオン電池向電極塗工装置を中心に、19,402百万円（前期末比143.4%増）、うち国内は9,019百万円（前期末比76.7%増）、輸出は10,382百万円（前期末比262.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、液晶表示用機能性フィルム製造装置関連が活況な受注環境も背景に堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は6,448百万円、うち国内売上高2,430百万円、輸出売上高4,017百万円となりました。また、セグメント利益は821百万円となりました。

受注残高につきましては、8,580百万円、うち国内は2,816百万円、輸出は5,764百万円となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、主力の電気・電子部品向け成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は、3,369百万円、うち国内売上高2,642百万円、輸出売上高は726百万円となりました。また、セグメント利益は295百万円となりました。

受注残高につきましては、10,453百万円、うち国内は5,879百万円、輸出は4,574百万円となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っております。

売上高は501百万円となり、うち国内売上高419百万円、輸出売上高は82百万円となりました。また、セグメント利益は126百万円となりました。

受注残高につきましては、368百万円、うち国内は323百万円、輸出は44百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ2,705百万円増加し、19,832百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が334百万円、仕掛品が2,511百万円、それぞれ増加したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ22百万円減少し、4,199百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が73百万円増加しましたが、有価証券の時価の下落等により投資有価証券が84百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ2,415百万円増加し、6,727百万円となりました。その主な要因は、仕入高の増加により支払手形及び買掛金が2,122百万円、未払法人税等が171百万円、短期資金調達により短期借入金が150百万円、前受金が37百万円、それぞれ増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ88百万円増加し、1,310百万円となりました。その主な要因は、長期運転資金の調達により長期借入金が87百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ178百万円増加し、15,993百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益を398百万円計上した一方、配当金を165百万円支払ったこと、その他有価証券評価差額金が51百万円減少したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末よりも1,805百万円減少し、8,538百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは前年同期比2,292百万円減少し、251百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益を709百万円計上したこと、また受注高の増加に伴いたな卸資産が2,524百万円増加、仕入債務が2,102百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは前年同期比1,726百万円増加し、2,159百万円となりました。これは主に有価証券を1,766百万円購入したこと及び、358百万円の有形固定資産の取得による支出を行ったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られたキャッシュ・フローは102百万円（前年同期は223百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の約定弁済を358百万円行う一方、長期運転資金確保のため長期借入金480百万円実施したこと、また短期借入金150百万円が純額で増加し、配当金の支払を165百万円行ったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、設備投資意欲が活況な状態にあり好調な受注環境に支えられ堅調に推移するものと予想されます。しかしながら、長期にわたる円高の影響により国内設備投資の減速が懸念されるなど先行き不透明感は払拭できない状況にあります。

このような状況を踏まえ通期の業績予想について現時点では、平成22年10月29日に公表した数値から変更は行っておりません。

なお、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は、受注生産であり、顧客の指定納期も様々であります。よって、各四半期において、売上高が同水準とならない場合があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ982千円、税金等調整前四半期純利益は、13,022千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は22,173千円です。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,357,814	6,630,436
受取手形及び売掛金	4,818,301	4,484,245
有価証券	5,427,992	4,195,058
仕掛品	3,818,300	1,307,080
原材料及び貯蔵品	104,794	92,742
その他	308,943	424,301
貸倒引当金	△3,216	△6,046
流動資産合計	19,832,930	17,127,819
固定資産		
有形固定資産	2,934,156	2,861,127
無形固定資産	143,025	189,534
投資その他の資産		
投資有価証券	728,702	813,527
その他	401,535	365,953
貸倒引当金	△7,993	△7,993
投資その他の資産合計	1,122,244	1,171,487
固定資産合計	4,199,427	4,222,149
資産合計	24,032,357	21,349,969

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,925,329	2,802,437
短期借入金	150,000	—
1年内返済予定の長期借入金	431,736	397,696
未払法人税等	183,989	12,891
前受金	544,238	506,584
賞与引当金	59,465	173,812
製品保証引当金	21,200	19,900
その他	411,940	399,003
流動負債合計	6,727,898	4,312,324
固定負債		
長期借入金	396,948	309,620
退職給付引当金	728,101	763,188
役員退職慰労引当金	160,235	146,000
資産除去債務	22,537	—
その他	3,115	3,487
固定負債合計	1,310,937	1,222,295
負債合計	8,038,835	5,534,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,722	1,339,722
利益剰余金	13,082,811	12,849,929
自己株式	△405,663	△402,783
株主資本合計	15,864,691	15,634,689
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	128,830	180,659
評価・換算差額等合計	128,830	180,659
純資産合計	15,993,522	15,815,349
負債純資産合計	24,032,357	21,349,969

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	9,129,110	10,318,976
売上原価	7,338,142	8,417,367
売上総利益	1,790,968	1,901,608
販売費及び一般管理費	1,083,622	1,238,104
営業利益	707,345	663,504
営業外収益		
受取利息	7,424	7,956
受取配当金	17,622	17,750
受取保険金	—	12,070
その他	25,484	31,731
営業外収益合計	50,531	69,508
営業外費用		
支払利息	14,125	9,508
その他	4,484	1,655
営業外費用合計	18,609	11,164
経常利益	739,267	721,848
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5,283	2,830
投資有価証券売却益	32,116	—
特別利益合計	37,399	2,830
特別損失		
投資有価証券評価損	10,652	2,570
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	12,039
投資有価証券売却損	—	114
特別損失合計	10,652	14,724
税金等調整前四半期純利益	766,014	709,953
法人税、住民税及び事業税	208,115	275,343
法人税等調整額	51,926	36,194
法人税等合計	260,041	311,537
少数株主損益調整前四半期純利益	—	398,415
四半期純利益	505,972	398,415

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	3,056,912	4,032,222
売上原価	2,655,033	3,443,832
売上総利益	401,878	588,390
販売費及び一般管理費	379,164	421,997
営業利益	22,714	166,393
営業外収益		
受取利息	3,013	2,529
受取配当金	6,599	6,570
その他	11,200	9,258
営業外収益合計	20,813	18,358
営業外費用		
支払利息	4,395	3,648
その他	1,013	231
営業外費用合計	5,408	3,879
経常利益	38,119	180,872
特別利益		
貸倒引当金戻入額	201	—
投資有価証券売却益	32,116	—
投資有価証券評価損戻入益	—	820
特別利益合計	32,317	820
特別損失		
投資有価証券評価損	10,652	—
特別損失合計	10,652	—
税金等調整前四半期純利益	59,784	181,692
法人税、住民税及び事業税	△47,083	19,335
法人税等調整額	51,576	46,970
法人税等合計	4,492	66,305
少数株主損益調整前四半期純利益	—	115,387
四半期純利益	55,291	115,387

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	766,014	709,953
減価償却費	303,578	316,780
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△110,408	△114,347
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,283	△2,830
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△11,097	△35,086
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,141	14,235
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△7,100	1,300
受取利息及び受取配当金	△25,046	△25,706
支払利息	14,125	9,508
固定資産売却損益 (△は益)	678	△162
売上債権の増減額 (△は増加)	4,196,604	△296,400
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△156,850	△2,524,882
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,260,798	2,102,701
その他	△131,288	△59,906
小計	3,571,985	95,157
利息及び配当金の受取額	24,675	27,122
利息の支払額	△14,125	△9,508
法人税等の支払額	△1,039,084	△107,537
法人税等の還付額	—	245,864
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,543,451	251,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	△301,000
定期預金の払戻による収入	1,000	301,000
有形固定資産の取得による支出	△350,412	△358,153
有形固定資産の売却による収入	684	1,144
無形固定資産の取得による支出	△8,760	△10,855
有価証券の純増減額 (△は増加)	—	△1,766,238
投資有価証券の取得による支出	△94,976	△2,341
投資有価証券の売却による収入	40,710	485
その他	△20,675	△23,589
投資活動によるキャッシュ・フロー	△433,429	△2,159,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	130,000	150,000
長期借入れによる収入	250,000	480,000
長期借入金の返済による支出	△359,252	△358,632
自己株式の取得による支出	△4,382	△2,880
配当金の支払額	△239,782	△165,091
その他	△552	△873
財務活動によるキャッシュ・フロー	△223,969	102,522
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,886,052	△1,805,927
現金及び現金同等物の期首残高	8,533,727	10,344,494
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,419,779	8,538,567

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	塗工機関連 機器 (千円)	化工機関連 機器 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,058,902	2,650,701	419,507	9,129,110	—	9,129,110
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	6,058,902	2,650,701	419,507	9,129,110	(—)	9,129,110
営業利益	637,089	38,281	31,975	707,345	(—)	707,345

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業の主な製品

(1) 塗工機関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置

(2) 化工機関連機器

各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、真空蒸着装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置

(3) その他

染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

在外連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	東アジア	北米	その他地域	計
I 海外売上高 (千円)	2,474,262	1,090,434	327,995	3,892,691
II 連結売上高 (千円)	—	—	—	9,129,110
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	27.1	11.9	3.6	42.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(国又は地域の区分の変更)

従来、北米は「その他の地域」に含めておりましたが、当第3四半期連結累計期間において、当該地域の売上高が連結売上高の10%を超えたため、「北米」として区分掲記しております。なお、前第3四半期連結累計期間における北米の海外売上高は506,140千円であります。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 東アジア……台湾・韓国・中国

(2) 北米……アメリカ

(3) その他の地域……マレーシア

3 海外売上高は、連結財務諸表提出会社及び連結子会社の輸出高の合計額であります。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「塗工機関連機器」、「化工機関連機器」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

「塗工機関連機器」は各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「化工機関連機器」は各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「その他」は染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
外部顧客への売上高	6,448,048	3,369,080	501,848	10,318,976
セグメント間の内部	—	—	—	—
売上高又は振替高				
計	6,448,048	3,369,080	501,848	10,318,976
セグメント利益	821,499	295,749	126,169	1,243,417

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,243,417
全社費用（注）	△579,913
四半期連結損益計算書の営業利益	663,504

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（追加情報）

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同四半期比（％）
塗工機関連機器	5,270,547	—
化工機関連機器	2,830,494	—
その他	316,327	—
合計	8,417,368	—

（注）1 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものを含んでおります。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	受注残高（千円）
塗工機関連機器	10,762,496	8,580,899
化工機関連機器	10,254,173	10,453,209
その他	732,405	368,557
合計	21,749,074	19,402,665

（注）1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）
塗工機関連機器	6,448,048
化工機関連機器	3,369,080
その他	501,848
合計	10,318,976

（注）1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。